

高口やすひご通信



立川市議会議員 高口靖彦 電話·FAX 534-0267 柏町在住 E-mail:takaguchi@komei-tachikawa.com http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi LINE ツイッター フェースブック アメブロ

6月に行われました立川市議選において、4 期目の当選を果たさせて頂きました。皆様のご 期待に応えるべく、現場第一主義で動きに動き、 結果を出す仕事をして参ります。これからも 高口やすひこをどうぞ宜しくお願い致します。



【平成30年第3回立川市議会定例会】

【第3回市議会定例会報告】 平成 29 年度一般会計・特別会計決算を認定

平成30年第3回定例会が9月4日から10月1日までの会期で開催されました。今定例会 では、平成29年度立川市一般会計歳入歳出決算及び6つの特別会計決算を審議する決算特 別委員会が設置され、私も委員として審議に臨みました。一般会計の歳入総額は約 765.8 億円、歳出総額は約714.6億円、**実質収支は黒字**を維持し、単年度収支も昨年度の赤字から、 約4.7億円の黒字となりました。

また私は9月6日の本会議の一般質問で、①第4次長期総合計画について ②高齢者の生活 支援について ③子どもたちが健やかに育ちゆくために、市長の考えと今後の取組みをただ しました。

市のお金はどんなことに使われて

議会費 70円

市議会の運営など



総務費 1,440円



民生費 4.630円



住民票交付、交通安全、施設維持な

子育て、障害・高齢福祉など

衛生費 730円



労働·農林· 商工費 100円



土木費 980円



仕事支援、農商工業振興、観光など

道路、公園、住宅整備、まちづくりなと

消防費 410円

消防、防災など



教育費 1,130円 🗑



公債費 510円

歳出合計 10,000円

学校、図書館、体育施設、幼稚園など

借金の返済

私の一般質問の主な質問内容



★第4次長期総合計画について

- ◆主張 明年から本格的に始まる後期基本計画策定にあたって、各基本事業をより 市民に解りやすく、且つ具体的な成果指標を示すべき
- ◆主張 5年間の計画期間における歳入・歳出の見通しについて、より詳細に示すべき
- ◆主張 高齢社会が進展する中、地域に"やすらぎ"をもたらすべンチ設置の推進 を、後期基本計画に位置づけるべき

※第4次長期総合計画とは、平成27年度を初年度とし目標年次の36年度までの10年間の市政の根幹をなす総合的な行政計画。5年間の前後期に分かれ、後期基本計画は32年度から始まる予定です。

★高齢者の生活支援について

◆主張 高齢者の方々の日常生活の中で発生する簡易な生活 課題について、地域のボランティアさんによる「ちょこっとしたお手伝い」を提供する"ちょこっとボランティア事業"の利用しやすさの改善と周知を図るべき



★子どもたちが健やかに育ちゆくために



- ◆主張 <mark>児童・生徒の登下校の荷物の重さが負担</mark>になっている。軽くなるよう改善す べき
- ◆主張 子どもの熱中症・紫外線対策として、登下校時や体育の授業時に、日焼け止めクリームの使用、帽子の着用などを推奨していくべき
- ◆主張 市教育委員会に新しく配属された行政職員を、現場をよく知る機会として、 数日間学校で実地研修する取り組みをしていくべき
- ◆主張 屋外での移動が困難な障がい者(児)に、外出のための支援を行う"移動支援事業"について、学校の登下校を含め、より柔軟な利用が出来るよう改善するとともに、資格を持つガイドヘルパーの処遇改善を図るべき

概容、私の上記質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特に障がいを持つ 子ども達の移動支援事業の改善について実現されるよう、強く主張してまいります。

決算特別委員会で強調した質問肉容

- ◆主張 市の相談業務全般について、昼休みの時間帯での利用や相談件数が少ない ものについての統廃合など再検討をすべき
- ◆主張 公園の清掃美化協力員制度について、地域によっては高齢化等で中々清掃 が出来ていない現状があるように思える。公園清掃のあり方について再検 討すべき

空細胞域の広域雨水整備が動きだします

9月25日に開催された環境建設委員会で、下水道管理課より、近年の風水害の深刻さを受けて、立川市・武蔵村山市・東大和市・東京都の4者で、"空堀川流域広域雨水整備検討協議会"が昨年発足されたことが報告されました。空堀川流域は、東京都の管理河川として荒川水系に属し、立川市では砂川町7丁目、8丁目の一部地域が該当します。直近の都議会定例会(第3回定例会9月26日)で、公明党の伊藤こういち都議の質問に対し、"空堀川流域の南部地域において浸水被害が頻発しており、都と関係市で整備手法などの検討を重ねてきた。その結果、広域雨水幹線の整備が合理的であることから、都が流域下水道事業として実施することとした。"と都側は答弁しました。

まだルート案ですが、重要懸案事項が動き出します。

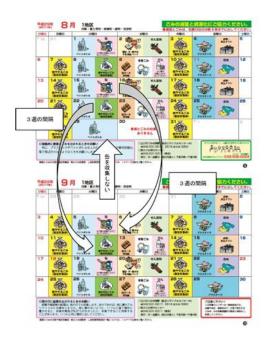




資源とごみの収集目等が変更になります

環境建設委員会 資料 8・3 関境下水道部ごみ対策器

第5週の取扱いについて



9月25日に開催された環境建設委員会で、ごみ対策 課から、"資源とごみの収集日等の変更について"、 報告がありました。個別収集有料化以来、間もなく 5年が経過しますが、更なるごみの減量と分別リサ イクルに向けた取り組みとなります。

プラスチックのリサイクル率が低下していることを踏まえ、プラスチックのみを週一回収集する曜日を設定することと、第5週に収集していないごみ(月2回収集のごみ)について、3週間の間隔が空くことを改善し、第5週も収集し、隔週収集することとなります。来年1月からの予定です。

私はこれまで、第5週に収集していないごみについて、収集すべきことを訴えてきました。評価したいと思います。

競会改革特別委員会が設置されました

9月10日に開催された立川市議会定例会・本会議で議会改革特別委員会が設置され、私は副委員長に就任しました。議会改革特別委員会は平成23年第4回定例会でも設置されたことがあり、その時も私は委員になりました。当時は"議会報告会の開催"、"議会基本条例の制定"が検討項目でした。この度は当面の課題として、立川市議会が主催する"市民との意見交換会"のあり方と、制定された"立川市議会基本条例"についての振り返りを行うことが確認されました。地方議会にあっては、自らが変わり続けていく勇気と弛まぬ努力が大切です。全ては、住民福祉の向上が目的です。

第12回 公明完全国大会周借! 山口代表が再選 斉藤鉄夫幹事長が軽性

公明党は9月30日(土)、千代田区にある 都市センターホテルで第12回全国大会を 盛大に開催し、私も公明党立川総支部の代 表として参加してきました。党代表に再任 された山口那津男代表は、「新たな任期の 2年間は、日本の未来を切り開く正念場 だ。与党・公明党が果たすべき使命と役割 は限りなく重い。引き続き自公連立政権の 一躍として、日本の未来に責任感を共有 し、緊張感を持って国民の負託に強く応え ていく」と、強調されました。





【山口代表(左)と斉藤幹事長】



4期目に入りこの度、立川市議会公明党 幹事長の大任を拝しました。なお一層気 を引き締めて頑張って参ります。

身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》

- ・毎週水曜日(第5週を除く)14時から
- ・ 立川市錦町 1-4-4 立川サニーハイツ 301
 - *予約制です。詳細は高口やすひこまで



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい!

◆市議会議員 議会改革特別委員会副委員長 環境建設委員会委員 高口やすひこ励ます会 発行